

関川の水質（平成13年度調査結果）

関川は全国一級河川166河川のうち112位（前年度132位）

平成13年北陸管内の一級河川水質ランキング

全国の一級河川水質ランキング

全国ベスト5

年	順位	水系名	河川名	都道府県名	BOD(mg/l)	
					平均値	(75%値)
平成13年	1位	尻別川	尻別川 (シラヘツカワ)	北海道	0.5	(0.5)
	2位	宮川	宮川 (ミヤカワ)	三重	0.6	(0.5)
	3位	石狩川	雨竜川 (ウリュウカワ)	北海道	0.6	(0.6)
		石狩川	空知川 (ソラチカワ)	北海道	0.6	(0.6)
		後志利別川	後志利別川 (シラヘツシヘツカワ)	北海道	0.6	(0.6)
		十勝川	札内川 (サツナイカワ)	北海道	0.6	(0.6)
		黒部川	黒部川 (クロヘカワ)	富山	0.6	(0.6)
		荒川	荒川 (アラカワ)	新潟	0.6	(0.6)
北川	北川 (キタカワ)	福井	0.6	(0.6)		

全国ワースト5

年	順位	水系名	河川名	都道府県	BOD(mg/l)	
					平均値	(75%値)
平成13年	1位	利根川	綾瀬川 (アヤセカワ)	埼玉・東京	6.4	(8.1)
	2位	大和川	大和川 (ヤマトカワ)	奈良・大阪	5.6	(6.8)
	3位	鶴見川	鶴見川 (ツルミカワ)	神奈川	5.1	(6.6)
	4位	利根川	中川 (ナカカワ)	埼玉・東京	4.6	(5.6)
	5位	淀川	猪名川 (イナカワ)	大阪・兵庫	3.4	(4.2)

北陸 順位	全国 順位	河川名	測定地点 の県名	測定地 点数	BOD(mg/l) 平均値 (75%値)	過去の北陸順位	
						平成11年 (全国順位)	平成12年 (全国順位)
1	3	黒部川	富山	3	0.6 (0.6)	5 (33)	4 (19)
1	3	荒川	新潟	4	0.6 (0.6)	3 (15)	3 (11)
3	17	魚野川(信濃川の支川)	新潟	4	0.7 (0.6)	3 (15)	6 (32)
4	19	姫川	新潟	2	0.7 (0.7)	1 (1)	1 (1)
5	25	常願寺川	富山	3	0.7 (0.8)	8 (73)	4 (19)
5	25	庄川	富山	3	0.7 (0.8)	10 (83)	9 (64)
7	34	阿賀野川・阿賀川	新潟・福島	6	0.7 (0.9)	5 (46)	6 (32)
8	38	手取川	石川	3	0.8 (0.8)	2 (12)	2 (6)
9	61	梯川	石川	3	0.9 (1.1)	5 (46)	6 (32)
10	76	犀川(千曲川の支川)	長野	4	1 (1.2)	8 (73)	10 (67)
11	84	信濃川・千曲川	新潟・長野	18	1.1 (1.2)	11 (94)	12 (87)
12	93	井田川(神通川の支川)	富山	3	1.2 (1.2)	12 (104)	11 (84)
13	103	神通川	富山	4	1.3 (1.5)	12 (127)	13 (103)
14	112	関川	新潟	3	1.4 (1.6)	15 (154)	15 (132)
		(保倉川)	新潟		1.3 (1.7)		
15	119	小矢部川	富山	6	1.5 (1.7)	14 (144)	14 (120)

BODとは、溶存酸素存在のもとで水中の有機物を栄養源として好気性微生物が増殖・呼吸するときに消費される酸素量で、20℃5日間で消費される溶存酸素量(mg/l)を標準とする。一般的に水質汚濁を示す代表的な指標で、水質関係の各種法令で規制項目として採用されている。

環境基準は、河川で低水流量以上の流量があるときの測定値によって判断する。しかし、低水流量時の水質の把握が非常に困難であるため、測定された年度のデータのうち、75%以上のデータが基準値を達成することによって評価する。例えば、月一回の測定の場合、水質の良いものから12個並べ、9番目の値が75%値となる。この値が基準値を達成することによって、当該測定地点において環境基準を達成しているとみなされる。